

株式会社 矢野自工

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年2月1日～ 2024 年1月31日)



作成日： 2024年10月31日

更新日： -

目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	11
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	11
緊急事態対応訓練	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12

環境経営方針

<環境経営理念>

株式会社矢野自工（マツダオートザム野田川）は、事業活動を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

お客様に喜んでいただける商品・サービスを効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

<環境保全への行動指針>

- 1． 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2． 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3． 廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制につとめます。
- 4． 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
- 5． 化学物質など適正管理に努めます。
- 6． 環境に配慮した製品をお客様にお届けします。
- 7． 全従業員にこの環境方針を周知徹底するとともに、環境経営レポートを作成します。
- 8． 環境に配慮した商品の販売、グリーン商品の購入に努めます。

制定日： 2014年12月26日

改定日： 2020年4月1日

代表取締役社長 **加賀谷 淳二**

□組織の概要

更新日：2017年6月7日

(1) 名称及び代表者名

株式会社 矢野自工
代表取締役社長 加賀谷 淳二

(2) 所在地

本社・工場 京都府与謝郡与謝野町字石川 7 1 0 - 1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 加賀谷 淳二 TEL：0772-42-0188

(4) 事業内容

新車・中古車の販売およびリース、車検点検整備・钣金塗装、保険代理店業務

(5) 事業の規模

従業員数 12名

(6) 事業年度

2月1日～1月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社 矢野自工

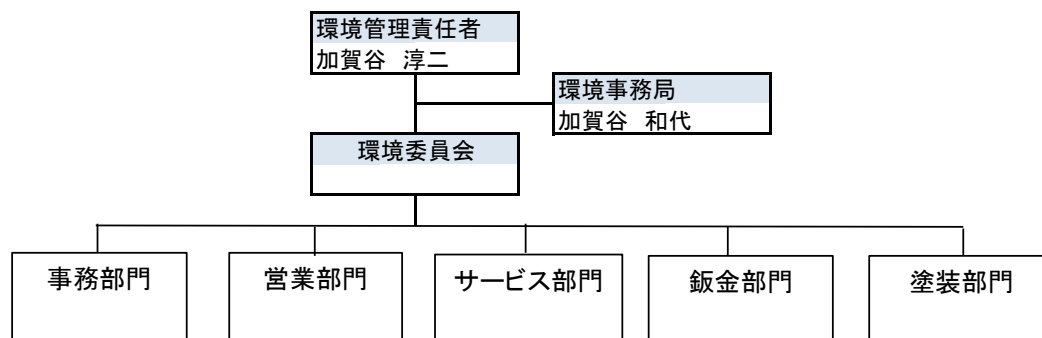
対象事業所：本社・工場

対象外：なし

活動：新車・中古車の販売およびリース、車検点検整備・钣金塗装、保険代理店業務

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2019年4月1日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
環境委員会	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	43,811	35,765	24,450
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	480	480	480
産業廃棄物排出量	kg	8,450	0	548
水使用量	m ³	778	559	531

※二酸化炭素排出係数 0.318 kg-CO₂/kWh 関西電力のR1年度実績(調整後係数)

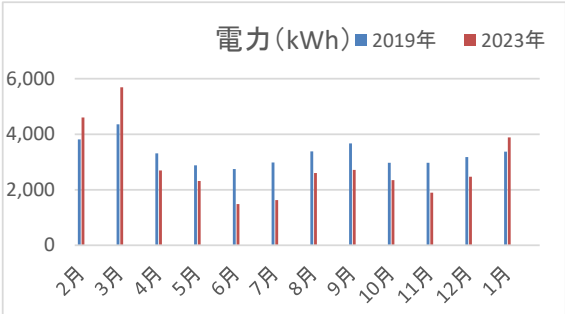
□環境経営目標及びその実績

年 度		基準値	2023年		評価	2024年	2025年
項 目		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	12,759	12,504	10,919	○	12,376	12,248
	基準年度比	2019年	98%	86%		97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	28,073	27,511	11,442	○	27,230	26,950
	基準年度比	2019年	98%	41%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	40,831	40,015	22,361		39,607	39,198
一般廃棄物の削減	kg	480	466	480	×	466	461
	基準年度比	2019年	97%	100%		97%	96%
水道水の削減	m ³	779	763	531	○	756	748
	基準年度比	2019年	98%	68%		97%	96%
環境に配慮した事業活動	行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

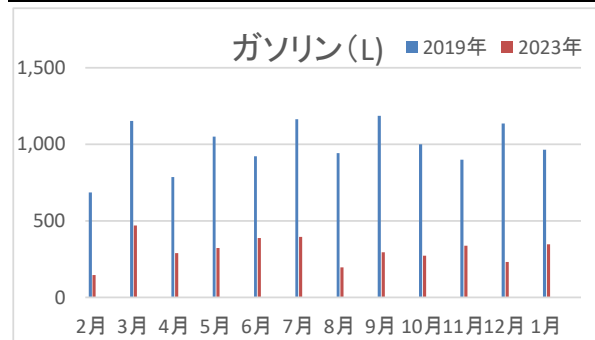
数値目標:○達成 ×未達成
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	達成できた。7, 8, 9月は特に猛暑の影響があったが、空調機器の入れ替え後の効果で基準年値を下回る実績となった。現状では感染症対策で空調しながら換気も継続している。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)		○	
・不要照明の消灯		△	
・定時退社の実施(毎週金曜日)		×	
・空気圧縮機のエア洩れ点検		○	

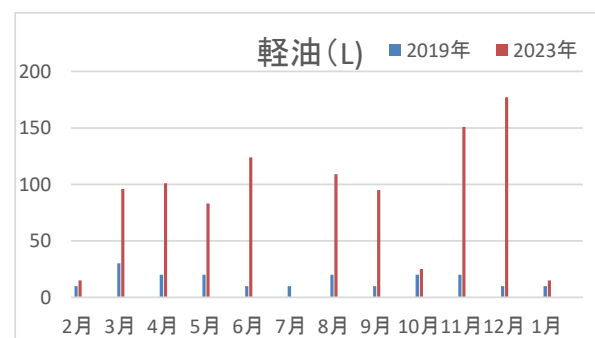


	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	3,811	4,362	3,307	2,876	2,749	2,982	3,379	3,670	2,977	2,977	3,177	3,367
2023年	4,604	5,691	2,698	2,320	1,482	1,627	2,604	2,720	2,344	1,890	2,474	3,883

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	積車を購入したため軽油が増加したが、全体で目標達成できた。次年度も目標達成に向けて推進する。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで配送	○	
・エリア別営業活動の見直し	△	

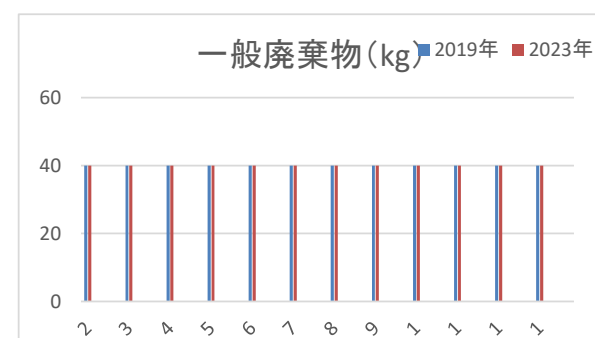


	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	686	1,153	786	1,050	921	1,164	943	1,186	1,000	900	1,136	964
2023年	146	469	290	322	388	396	197	295	273	338	232	346



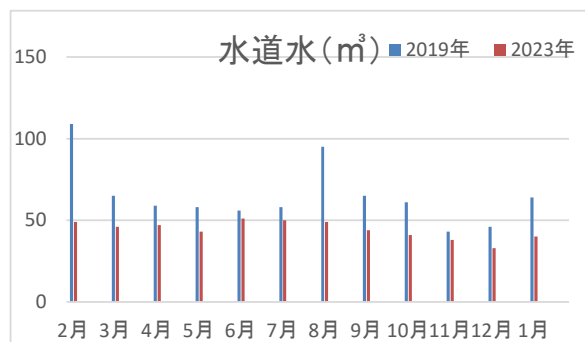
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	10	30	20	20	10	10	20	10	20	20	10	10
2023年	15	96	101	83	124	0	109	95	25	151	177	15

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	現状見込み値なので、今後実測を目指す。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	×	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	
・梱包材の再利用	○	



	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
2023年	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	洗車等に使う水量の節約ができた。
・ 節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・ 節水弁取り付け	○	
・ 自動水栓取り付け	○	
・ トイレに擬音装置取り付け	○	



	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	109	65	59	58	56	58	95	65	61	43	46	64
2023年	49	46	47	43	51	50	49	44	41	38	33	40

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・有害性の少ない資材の購入	○	事務用品購入時はグリーンマークの記載されたものを優先して購入している。(数値目標なし)
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	
・燃費のよい自動車の採用	○	
・事務用品グリーン購入	○	

環境に配慮した事業活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
リサイクルパーツの採用推進	○	次年度も積極的に顧客へ提案してゆく。(数値目標なし)

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	産業廃棄物処理（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
騒音規制法	空気圧縮機、送風機（指定地域外で非該当）
振動規制法	空気圧縮機（指定地域外で非該当）
水質汚濁防止法	門型自動洗車機
P R T R 法	S D S 受け取り
フロン排出抑制法	業務用空調機

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

この1年間苦情はなかった

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： R6. 4. 5	■実施場所 整備工場の近く
■参加者： 全員	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練 整備工場内で火災発生した想定で訓練を実施した	
■評価： 全員で手順を再確認して理解が深まった	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 消火器の場所、使用方法、避難経路の確認を実施	

緊急事態の想定： 油流出事故の発生	
■実施日： R6. 4. 5	■実施場所 整備工場の近く
■参加者： 全員	■実施内容： ・流出事故対応、通報訓練
■評価： 全員で手順を再確認して理解が深まった	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 油の代わりに着色した液体を使用し、吸着剤で除去した	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年4月30日

今年も、環境負荷の数値が把握でき、経営への影響が見えるようになった。全体的に達成ができたが次年度も達成できるようにする。

- | | | |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針 | ☒ 変更なし | ☐ 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | ☒ 変更なし | ☐ 変更あり |
| 実施体制他 | ☒ 変更なし | ☐ 変更あり |